



発行 日本共産党昭和区委員会
柴田民雄事務所

No. 100 [2022/7/31]

柴田たみおニュース

〒466-0849 名古屋市昭和区南分町 3-3 Tel052-858-3255 Fax 052-858-3256

tamio.jcpweb.net / shibata@tamio.jcpweb.net / @shibata_pin / 柴田民雄

メールマガジンに登録を右のQRコードで表示される mtouroku@tamio.jcpweb.net に空メール送信



いつでもご相談を



柴田民雄事務所 〒466-0849 昭和区南分町 3-3
御器所駅・川名駅から徒歩 11 分(事務所の駐車場はありませんが東隣に名鉄協同コインパーキングがあります)

無料法律相談のご案内

協力弁護士と初回無料で法律相談ができます【予約制・30分】

- 第2金曜日：午後2時～4時
- 緊急対応・電話での相談など、ご相談に応じます。まずはお電話を9/9(金)、10/14(金)分予約受付中!

予約TEL:
052-858-3255

「集団的自衛権の行使に反対する昭和区の会」が「平和がいいな昭和区の会」に合流

7/13(水)、「集団的自衛権の行使に反対する昭和区の会」(以下「昭和区の会」)世話人会が行われました。もともと第二次安倍政権発足後急加速していた、戦時体制づくりの動きを受けて発足し、昭和区で活動していた「特定秘密保護法に反対する昭和区の会」が、2014年7月の憲法違反の「集団的自衛権の行使を容認する閣議決定」を受けて、すわ緊急事態!と、名称を変更した「昭和区の会」は、その後、戦争法(安全保障法制)案の廃案、強行採決反対、同法の廃止、などを求めて、九条の会、総がかり行動の会などとも連帯しながら、学習会、改憲反対署名行動(3000万人署名)、集会、デモ行

進など多くの活動を積み重ねてきました。中でも、毎月19日の戦争法強行採決の日を忘れない御器所スタンディングデモは、台風などの非常時以外は欠かすことなく継続してきており、出色の一点共闘の運動体でした。

しかし、状況はさらに悪くなり、新自由主義の自公政

治によって社会保障制度・社会福祉・生活全般が破壊され、「集団的自衛権の行使」だけではな

く、憲法全体の破壊を防ぎ、憲法を社会と行政に生かすことこそが求められているのではないかと、もっと大衆と幅広く結びつく活動が必要なのではないかと、との共同代表小島弁護士からの提案もあり、一点共闘の運動体としての活動は一旦区切りをつけてはどうかという議論を重ねてきました。

一方で、昨年未から、憲法を破壊から守り、

らしに生かす「平

和がいいな昭和区の会」(以下「平和がいいなの会」)発足の準備会が動き始め、多くのメンバーが「昭和区の会」と重なる同準備会の中で、「昭和区の会」の活動も引き継いで行ける会にしていきたいと準備を進め、6/12(日)に無事発足しました。

7月13日の「昭和区の会」世話人会では、この「平和がいいなの会」発足を受けて、同会に合流する形で、発展的に解消することを決めました。今後は、これまで「昭和区の会」が重ねてきた学習・集会・デモなどの活動全般を「平和がいいなの会」が引き継いでゆきます。毎月19日の御器所スタンディングも、「平和がいいなの会」の主催として継続してゆく方針です。

引き続き多くの皆さんに「平和がいいな昭和区の会」への参加を呼びかけます。



8/25 (木) 映画「百年と希望」昭和区自主上映会

2021年の総選挙までの日本共産党の1年間に密着取材したドキュメンタリー映画。ぜひご覧ください。

わたしが変わると、くらしも変わる

百年と希望

監督・撮影・編集：西原孝至
プロデューサー：堀内史子
原案・脚本：村上隆司 撮影：清水真由 音楽：藤田とら
製作・配給：MMLY 監修：高橋繁夫 大塚 昌
©2022年/1879/カラー/DCP/日本

もっとも身近で、もっとも遠い 日本共産党の今とこれから

2022年 昭和区自主上映会 開場：18:15 昭和区花見通1-41-2 地下鉄 鶴舞線 川名駅徒歩1分 川名公園内

8月25日(木) 18:45～昭和区文化小劇場
一般**1,000円** 大学生**500円** 高校生以下**無料**
マスクなど 感染対策にご協力下さい
主催：「百年と希望」上映実行委員会 問合せ：shibata@tamio.jcpweb.net (柴田民雄)

日時：8/25 (木) 18:45～
場所：昭和区文化小劇場（川名公園内）
会費：一般1,000円、大学生500円、高校生以下無料
問合せ：shibata@tamio.jcpweb.net

9/10 (土) 昭和区平和のつどい

第16回 PEACE 昭和区平和のつどい

テーマ つながろう 平和な未来を 私たちの手で

日時 **2022年9月10日(土)**
12時半～16時 (開場12時)

会場 **名古屋市公会堂4階ホール (鶴舞公園内)**

参加費 **500円 (大学生以下無料)**

第1部(12:30～) 平和の文化交流と若者のセッション
第2部(14:00～) 私たちの声を聞いてよ!

記念講演 **津田大介さん**
「情報の海から宝石を見つけ出す」

津田大介(つだ だいすけ)
ジャーナリスト メディア・アクティビスト
ポリタスTV編集長 ポリタスTVキャスター

手話通訳・要約筆記あります
12時～親子で楽しむ絵本の世界 書籍販売あります

主 催 昭和区平和のつどい実行委員会
連絡先: 052-842-4144(みらい保険事務所 仲野)

今年16回目を迎える昭和区平和のつどいは、津田大介さんの記念講演と、立ち上がる10代の高校生たちによるトークセッションのダブル目玉企画。ぜひお誘いあわせの上ご参加ください。

日時：9/10(土) 12:30～
場所：名古屋市公会堂4Fホール (鶴舞公園内)
会費：一般500円、大学生以下無料
問合せ：052-842-4144 (みらい保険事務所 仲野)

8/11～14あいち平和のための戦争展

毎年盛りだくさんの企画が楽しめるあいち平和のための戦争展。今年は8/11(木)～14(日)市民ギャラリー矢田・東文化小劇場にて。
詳しくは <https://sensoten.net/> へ

「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないやうに」 (日本国憲法前文)

あいち・平和のための戦争展

特別展「ウクライナに平和を」
「現地の現状」「国連憲章と世界の流れ」「核戦争を回避しよう」
「美術家・画家によるウクライナチャリティー展」

日時：**8月13日(土)** 10:30～12:00 東文化小劇場
◆ウクライナ人道支援コンサート
「ナターリア・コズローヴァ演奏会」
ウクライナ・ドニエツク州出身 (日本ユーラシア協会企画)

◆高校生の平和展
「学校から平和を願う」
修学旅行、文化祭、授業などでの平和に関する取り組み紹介

今年の見どころ

日時：**8月12日(金)** 11:00～11:50 東文化小劇場
(「ほうせん花2022」上演を成功させる会)

「ほうせん花2022」プレステージ
9月10・11日、名古屋市公会堂「ほうせん花2022～朝鮮女子勤労挺身隊」を上演します。現在の若者たちが、朝鮮女子勤労挺身隊の実態に目覚めていく過程を追った舞台。それを公開稽古・合唱・講演で紹介します。

日時：**8月14日(日)** 11:00～12:30 東文化小劇場
「不戦兵士・近藤さんの一週忌をしのぶ会」
(実行委員会・不戦兵士を語り継ぐ会企画)
～戦場体験の継承を語る。
いまのウクライナ・ミャンマーに思う～

講演：太田 直子さん(映像ディレクター) 遠藤 美幸さん(ピルマ戦史研究者)
映像報告：同朋高校放送部 ※近藤さんに関する映像
「鎮魂の舞」：愛知県高校生フェスティバル実行委員会

とき **8月11日(木)～14日(日)**
10:00～17:00 (最終日は17:00終了)
入場受付は終了30分前まで

ところ **市民ギャラリー矢田**
(パンテリンドーム北側)
地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」駅下車、1番出口を南へ徒歩5分

入場料 一般 **500円**
高校生以下、障がい者(介助者含む) **無料**

感染症対策へのお願い
●マスクを着用してください。
●入場時に手指の消毒などにご協力ください。
●検温にご協力ください。37.5℃以上の入場はお断りします。

8/25～28 私たちの表現の不自由展・その後

テロ予告などで中止になった愛知トリエンナーレ2019の「表現の不自由展・その後」の再リベンジ。8/25(木)～28(日)市民ギャラリー栄8F展示室にて。完全予約制です。

詳しくは <https://teket.jp/4029/14298> へ

私たちの表現の不自由展

その後

2022年 **8月25日(木)～28日(日)** 各回50分 完全予約制・入替制
午前10時～午後7時 *28日(日)は午後4時まで *詳細は裏面をご覧ください。

市民ギャラリー栄 8階展示室
名古屋市中区栄四丁目1番8号 中区役所ビル *地下鉄栄山線「栄」駅下車12番出口東へ徒歩1分 *バス「栄」下車徒歩5分

主催 「表現の不自由展・その後」をつなげる愛知の会
電話:090-2041-3968 メール:resumetheexhibition@gmail.com